

令和7年度

愛知教育大学大学院教育学研究科入学志願票

フリガナ				□男		受 験 番 号		
氏 名				・		※		
生年月日		□昭和・□平成 年 月 日		□女				
現 住 所		□□□-□□□□ (電話 - -) (携帯 - -)						
出願資格		大学 学部 年 月 □卒業・□卒業見込						
志望専攻・ コース・系		教育実践高度化専攻 コース 系(教科:)						
教職力・探究力 向上プログラム選択		☐ 教職力向上プログラム ☐ 探究力向上プログラム(探究力向上プログラム受講“否“となった場合 ☐ 教職力向上プログラムでの入学を希望する ☐ 入学を辞退する。)						
小・中学校教員免許状 取得プログラムの希望		☐ 有 { ☐ 小学校教員免許状取得プログラム ☐ 中学校教員免許状取得プログラム(教科:) } ・ ☐ 無						
受験区分		☐ 現職教員A ☐ 教育委員会等派遣教員 ☐ 一般(学部直進, 社会人, 現職教員B) ☐ 推薦 (※ 現職教員A: 常勤職員として約5年以上の教職経験を有する者, 現職教員B: 5年未満)						
取得教員免許状 (取得見込含む)		種 類 (教 科)				取 得 (見 込) 年 月 日		写真貼付 出願前3か月以内に撮影した写真(上半身, 脱帽, 正面向き, 縦4cm×横3cm)の裏に, 氏名を記入し, その全面に糊付けをして貼付すること。
		学校	種免許状()		年	月	日	
		学校	種免許状()		年	月	日	
		学校	種免許状()		年	月	日	
		学校	種免許状()		年	月	日	
出願時の身分等 (在職者のみ)		勤務先名						
		職 種						
曲名・調名・作曲者名・楽器名 (注1)								
(声楽, 作曲を選択した場合はその旨記入)								

(注1) 教科指導重点コース造形・創造科学系(音楽)は募集を行いません。

(注2) 裏面の「記入上の注意」を参照のこと。裏面の学歴・職歴も必ず記入すること。

-----切・り・離・さ・な・い・こ・と-----

愛知教育大学大学院
教育学研究科

令和7年度 受験票

志望専攻・ コース・系	教育実践高度化専攻 系（教科： ）	コース	受験番号
フリガナ			
氏名			
受験区分	☐ 現職教員 A ☐ 教育委員会等派遣教員 ☐ 一般(学部直進, 社会人, 現職教員 B) ☐ 推薦		
小・中学校教員免許状取得プログラムの希望	☐ 有 (☐ 小学校教員免許状取得プログラム／ ☐ 中学校教員免許状取得プログラム) ☐ 無 (教科：)		

写真貼付

出願前3か月以内に撮影した写真(上半身, 脱帽, 正面向き, 縦4cm×横3cm)の裏に、氏名を記入し, その全面に糊付けをして貼付すること。

※ 裏面にも記入欄があります

学 歴

学 校 名	在 籍 期 間
高等学校	年 月～ 年 月 卒 業
	年 月～ 年 月 ☐ 卒業・ ☐ 卒業見込
	年 月～ 年 月 ☐ 卒業・ ☐ 卒業見込
	年 月～ 年 月 ☐ 卒業・ ☐ 卒業見込

※1 学歴は高等学校以上の学歴について記入し、大学については学部名まで記入すること。
また、教員免許状の取得に際し、必要な単位を取得した大学等があればすべて記入すること。

職 歴

勤 務 先	在 籍 期 間
☐ 常勤・ ☐ 非常勤	年 月～ 年 月
☐ 常勤・ ☐ 非常勤	年 月～ 年 月
☐ 常勤・ ☐ 非常勤	年 月～ 年 月
☐ 常勤・ ☐ 非常勤	年 月～ 年 月
☐ 常勤・ ☐ 非常勤	年 月～ 年 月
☐ 常勤・ ☐ 非常勤	年 月～ 年 月
☐ 常勤・ ☐ 非常勤	年 月～ 年 月
(現在)	☐ 常勤・ ☐ 非常勤 年 月～ 現在
所属長の承諾 (在職者のみ) ☐ 有 ☐ 無	教員経験年月数 R7.4.1現在 (現職教員のみ) 年 月 教育委員会からの推薦 (現職教員のみ) ☐ 有 ☐ 無 修学休業の有無 ☐ 有 ☐ 無

※2 学校関係勤務の場合は、常勤・非常勤のどちらかの□に必ずレ点を記入すること。
(ただし、**期限付き任用による常勤職員及び臨時的任用職員は非常勤職員**とすること。)

【記入上の注意】

1. 太線枠内に必要事項をもれなく楷書で明確に（黒インクまたは黒ボールペンを使用）記入すること。（※印欄には記入しないこと。）
2. 国籍が日本国以外の者は、在留カードに記載された氏名を記入すること。
3. 志願票と受験票には、同一の写真を貼り付けること。
4. 事項が併記してある項目については、□にレ点を記入すること。

【試験時間割】

○試験時間割については、受験案内でご確認ください。

【注意事項】

- 試験開始**20分前まで**に試験室に集合すること。
- 試験当日の受付はありません。本受験票を持って直接試験室に入室してください。
- 試験開始時刻に遅刻した場合は、口述試験・面接を除き**試験開始時刻後30分以内**の遅刻に限り、受験を認めます。